令和 5 (2023)年度

シラバス

- 4 年次 -

科目№	FCM	11-4R		授業形態	講義	開講年次	4年次
授業科目名	統合 ² T)	基礎臨	床医学(PT・O	担当教員 E-Mail	坪田 裕司]	
	専	攻	科目区	分	単位	立 数	履修期間
基本項目	理学療	療法学			N like	1 W/-	後期
	作業物	療法学	臨床医学、疾病の原因	こと信様	必修	1 単位	(30h)
教員の実務経験 と 授業内容の関連							
授業内容の要約	の知識を、既	戦の理角 原床医学)アプロ	専門科目系の総まとは 解を深くかつ確実にす 系では生活習慣病、 ローチから診断、治療	「る。基礎医 脳卒中、脊髄	三学系では、 随損傷、認知	人体の構造 1症、癌、喫	と機能、病態 2煙、多重障害
学修目標 到達目標	2. 各	基礎・路	下医学領域の関連性につ 富床領域科目の知識を理 び臨床医学領域の国家	理解し、専門領	領域科目に応	用できるよ	
対面授業の 進め方	傾向と	対策、	によるオムニバス方式 出題の意図を解説する。 E義を身につけること)			
遠隔授業の 進め方	Teams	s 及び S	tream を利用し、課題	t Teams-Fo	orm で進める	0	
	•	授業	(計画		授業時間外	に必要な学修	30 分以上
1. 生理学(坪田ネルギー、興奮に			ーション、筋生理学 射と筋感覚)	(筋収縮工	該当科目の総	復習も進める	ること
2. 生理学(坪田学(細胞の興奮)			(神経筋と運動単位)、 経、神経回路)	神経生理	該当科目の総	復習も進める	ること
3. 解剖学(後藤養吸収循環路、作			吸器系(肺区分)、循野 パ管系)	景器系(栄	該当科目の総	復習も進める	ること
4. 解剖学(後顧動)、內分泌、泌			動器系(骨代謝、筋・	関節と運	該当科目の総	復習も進める	ること
5. 解剖学(後藤 経)	・大篭) /神紀	圣系(中枢神経、伝導 路	各、末梢神	該当科目の総	復習も進める	ること
6. 運動学(岡、 歩行	白岩)		学習、上肢下肢体幹関節	節の運動、	該当科目の総	復習も進める	ること
7. 病理学(中村	†) /炎	症、感	杂症、腫瘍	===	該当科目の総	復習も進め	ること
8. 精神医学(堺 範囲を総復習す		試既出(の精神疾患を中心に、キ	青神医学の	該当科目の総	復習も進める	ること

9. 内科学謝疾患、内		l) /循環器疾患、吗 疾患	2吸器疾患、消化	/器疾患	3、代 言	亥当科目の総復習も	進めるこ	<u>-</u> と
		岡田) / 膠原病ア 医療安全、ノーマラ		、感染	症、診	核当科目の総復習も	進めるこ	<u>-</u> と
11. 整形外 損傷	.科(未定)/慢性関節疾	患、脊椎・脊髄	族患、	脊髄	亥当科目の総復習も	進めるこ	こと
12. 整形外	科 (=	未定)/骨折、外傷	、末梢神経損傷		彰	亥当科目の総復習も	進めるこ	<u>-</u> と
13. 臨床心理学 (堺) / 防衛機制、心理療法等を中心に国試頻出範 囲を総復習する。 該当科目の総復習も進めること								
14. 脳神経 治療	系()	新谷)/脳の解剖生	理、神経疾患の	臨床診	沙断と 言	亥当科目の総復習も	進めるこ	_ <u>_</u>
定期試験	(期	末レポート)			·			
15. 総括及田)	及びフ	ィードバック(定	期試験の講評・	解説)	(坪			
	項目	□課題・小テ ト %	スロレポート	%	■定期記	大験 95 %	■ その)他 5 %
成績評価方 法	基準等				を出題数は、	験は国試形式問題 する。範囲・問題 授業科目および担 によって算出する	授業 を総	への参加度 合評価する
****** *** *		著者	タイ	トル		出版社		発行年
教科書			各関連科目	■の教和	斗書			
参考図書	<u> </u>		国家試験	参考書	等			
履修要件	等	4年前期までの全	ての科目を履修	済であ	ること	が望ましい		
研究室		1号館5階 第11	研究室	オフ	ィスアワ	一 毎週月曜日 10	6:20~	17:50

科目No.	FCM12-4R		授業形態	講義	開講年次	4年次
授業科目名	統合基礎臨戶	天医学(ST)	担当教員 E-Mail	坪田 裕司		
	専 攻	科目区	分	単位	立 数	履修期間
基本項目	言語聴覚学	臨床医学および歯科学		必修	1 単位	後期(30h)
教員の実務経験と 授業内容の関連						
授業内容の要約	解を深くかつる 習慣病、脳卒の	門科目系の総まとめと 権実にする。基礎医学系 中、脊髄損傷、認知症、 などについて、診療科ご	では、人体の癌、喫煙、多	構造と機能、 重障害などの	病態を、臨床	医学系では生活
学修目標到達目標	2. 各基礎・臨	医学領域の関連性について 末領域科目の知識を理解し 臨床医学領域の国家試験	_、専門領域科	目に応用でき	るようになる	
対面授業の 進め方	出題の意図を解	よるオムニバス方式で講 説する。 &を身につけること。ま				
遠隔授業の 進め方	Teams 及び St	ream を利用し、課題もT	Ceams-Form (進める。		
		授業計画		授業	時間外に必要な学	纟修 30分以上
1. 生理学 (坪田) 経、神経回路)	/オリエンテー:	/ョン、神経生理学 (細胞	の興奮と伝達、	自律神 該当	科目の総復習	習も進めること
2. 生理学 (坪田)	/代謝と酸塩基	 平衡		該当	 6科目の総復習	習も進めること
3. 生理学 (坪田)	/呼吸調節、循	環調節		該当	 6科目の総復習	習も進めること
4. 解剖学(後藤	・大篭) /呼吸器	系(咽頭、喉頭)、発生		該当	科目の総復習	習も進めること
5. 解剖学(後藤	・大篭) /神経系	(中枢神経、脳地図、特殊	殊伝導路)	該当	科目の総復習	習も進めること
6. 解剖学(後藤・	・大篭) /神経系	(末梢神経系、脳神経と肌	遊幹)	該当	科目の総復習	習も進めること
8. 精神医学(堺)	/国試既出の精	神疾患を中心に、精神医学	学の範囲を総復	習する 該当	科目の総復習	習も進めること
8. 精神医学(堺)	/国試既出の精	神疾患を中心に、精神医学	学の範囲を総復	「習する 該当	科目の総復習	習も進めること
9. 内科学 (岡田)	/循環器疾患、四	P吸器疾患、消化器疾患、	代謝疾患、内分	分泌疾患 該当	4科目の総復習	習も進めること
10. 内科学(岡田 リハ概論/ICF、	, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	レギー疾患、感染症 ・ライゼーション		該当	科目の総復習	習も進めること
11. リハビリテー 麻痺	ション医学(新名	ジ) /リハビリテーション	評価、廃用性症	定候、片 該当	4科目の総復習	習も進めること
12. 病理学(中村)/遺伝性疾患、	腫瘍		該当	4科目の総復習	習も進めること
13. 脳神経系(新	谷)/脳の解剖生	上理		該当	 4科目の総復習	習も進めること
14. 脳神経系(新	谷) /神経疾患の	つ臨床診断と治療		該当	科目の総復習	習も進めること
定期試験				'		
15. 総括及びフィ	ードバック(坪田	日)/定期試験の講評・解	競			
項目	□ 課題・小テスト	・ % ロレポート ?	% ■ 定	期試験 90%	√ ₀ ■	その他 10%
成績評価方法 基準 等						

教科書	著者	タイ	トル	出版社	発行年
教件音		各関連科目	の教科書		
参考図書		国家試験	参考書等		
履修要件等	4年前期までの全て	の科目を履修済で	あることが望まし	V	
研究室	1号館5階 第11	研究室	オフィスアワー	毎週月曜日 16:20~1	7:50

科目No.		FHW03-4E, I	HW02-4	4R	授業形	態	講義	開請	等 年次		4年次
授業科目	名	関係法規			担当教 E-Ma		野村 和樹				
		専 攻		科目区	分		単位	立数			履修期間
#+	1	理学療法学					温和 7/6				
基本項目	1	作業療法学	社会福祉	业とリハビリの 理	念		選択必修	1	単位	後	期(16h)
		言語聴覚学					必 修				
教員の実務経 授業内容の関											
		医療に専門職と	: して従事	事するということ	は、国民	の生命や	や健康に影響	撃を与.	える仕事	事(こ京	光くことを意
		味するとともに	公共性の	高い職業に従事	すること	である。	したがって	、様々	な法律に	こより	り規制されて
授業内容の	⊞ %5	いる。臨床場面	iにおいて	求められる基礎	知識として	て医療、	福祉の領域	の法令	なつい	て、	理念・目的・
1文未27分2	女ポリ	主要な行政の理	解をはか	い る。							
		医療に従事す	る専門職	哉の根拠法を学修	すること	で多職種	についての	理解為	深まり	、ま	た、多枝にわ
		たる領域の法律	を学ぶこ	ことにより、多職	種との協同	司が円滑	に行える。				
学修目標	5	1. 理学療法士	・作業療	法士・言語聴覚士	上の専門職	としての	の法的責務	が理解	できる		
到達目標		2. 医療・福祉	に関わる	法の種類と立法は	過程が理解	できる					
A)是日份		3. 医療•福祉	に関わる	法の基本的内容と	こその特徴	が理解	できる				
対面授業の	カ	講義形式で授業	を進める	5。学生が自ら調~	べるという	課題を	与える。教	斗書は	用いずし	ノジェ	ュメを配布し
進め方		授業を進めるの	で、A4	版のファイルを用	用意するこ	と。					
				が、遠隔授業に							
遠隔授業	カ			害、正当な理由に							
進め方				、学内で視聴する		したがつ	て、原則授	業の進	め方は	対面	授業に同じ。
				終される日に配	1寸。	1					
		授美	学計画				授業時間外				30 分以上
1. 法律とは	•						見について				
2. 理学療法	士・作	洋療法士・言語	聴覚士に	関わる法律			生が専攻す ること	る専門	開職の法	:律に	こついてまと
		注律 (医療法, [症の患者に対する		保健師助産師看護 駅よる法律等)	師法, 感	染それ	れぞの法律の	の要点	を整理で	ナるこ	<u>-</u> と
7E07 1 1977XC	7 (2 1 × 2)	正》 2.图 4日 (CV) 9 %) <u> </u>	付为公益中书/		社么	今海が決に	却なと	ている	十二	事業を整理
4. 社会福祉	に関わ	つる法律 社会	福祉法,	虐待の防止に関わ	わる法律		ること			المهدا	サ木で正在
5. 障がい者	福祉施	策に関わる法律	障害者	基本法・障害者総	合支援法		害者総合支持	爰法に	ついてき	 まとδ	カること かること
6. 高齢者福	祉領域	 	介護保険	 法		介記	養保険法に	ついて	まとめる	<u> </u>	<u></u>
7. 児童福祉	に関れ	つる法律 児童福	祉法,児	童の権利に関する	る条約等	児重	童に関わる?	去律に	ついてき	ŧ とδ	かること
定期試験	(期	末レポート)			'					
8. 総括及び	フィー	- ドバック(定期	試験の講	評・解説)							
	項目	■小テスト	10%	□レポート	%	■定期	試験	90%	口その	他	%
	基										
成績評価方法	準										
	等										
	.,	-t (.e					<u> </u>				
教科書	ļ	著者	2722	タイト	トル			出版社	-		発行年
去 老师=	i-	各項目に応じて		で配合する							
参考図書		講義内で適宜紹 社会保障制度,		£ 1	カロカルラムチェ	立,誰 ナ ふ	ていること	ふご亡月二	tii.		
研究室	₹	1号館4階第		型型汤皿,P早青有 [*]	イフィン					3:00	
ツルモ		エ クジロチド日 分	エツノレニ	J.	- / / / / /	•//		⊨⊢ 14		J.00	

						1	1					
科目No.		SGR03-4E				授業刑	態	演習	開語	講年次		4年次
授業科目	名	卒業論文				担当 老 E-M:		中村 美砂	/ 卒	業論文担	当教員	
基本項目	1	専 攻 理学療法学 作業療法学 言語聴覚学	卒業研究	<u>科</u> 究	目 区	<u>分</u>	į	単位 選択必修		単位		<u>関修期間</u> 期(30h)
教員の実務経 授業内容の関												
授業内容の	要約	卒業研究発表ま 学のヂィプロー のプロセスを学	マ・ポリ	シーの	知識・技	能、思考力						-
学修目標到達目標		 自己の主張 科学的な表 研究結果を 	現能力を	理解で	きる							
対面授業 進め方	の	担当教員のもと	で研究テ	ーマに	こ沿って、	論文を仕	上げる。					
遠隔授業の進め方		Teams やメー/	レによる打	担当教員	員の指導の	のもとで研	・ ・ ・	に沿って、	論文	を仕上げ	ずる。	
		授業	計画				1	受業時間外に	必要な	学修	6	00 分以上
 卒論の 原稿の 原稿の 原稿の 	章立て 提出と 提出と 提出と 提出と	フィードバック フィードバック フィードバック フィードバック	2 3				体的に	•	えして	いく科目	であ	ながら、主 るため、多
1, 2,111,2,4,2	項目	■卒業論文	80 %	■執筆	態度	20 %	□定期記	 験	%	ロその	彻	%
成績評価方法	基準等	主査1名(指導 および副査2名 名が、卒業論文 を行う。	教員 の計3	主査	1名(指導	尊教員)			<u> </u>			·
教科書		著 指導教員による 各自で決定				タイ	トル			出版社		発行年
		白井利明他			よくわ	かる卒論の	の書き方	第2版	ミネ	ベルヴァ	書房	2013
参考図書	<u>+</u>	大阪河崎リハヒ大学 文献検索等によ			3, 1,19		執筆要項		. 1	_		_
履修要件		「卒業研究」か	履修済み	べある	こと。 こと。				<u> </u>			
研究室		各担当教員 研			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	オフィ	スアワー	各担当拳	対員オ	トフィス	アワー	
1		i						-				

接来利用名 公衆衛生学	科目No.	SRP06-4E, SRO07	7-4E, SRM08-4E	授業形態	講義	開講年次		4年次
理学療法学 地域・干が医学的リハビリテーション 選択必修 1 単位 後 期 (16h) 音楽度学 地域・干が医学的リハビリテーション 選択必修 1 単位 後 期 (16h) 音楽度学 地域・干が医学的リハビリテーション 選択必修 1 単位 後 期 (16h) 音楽度学 地域・干が医学的リハビリテーション 選択必修 2 回ってきた。その経験性かし、成人別性無解者の二次語言予防されどの地域リハビリテーション (世リアーション 安学 を分担した経験もある。10 年以上米国公案権主学会員として複数の発表 かり、16 年間下的的リハビリテーション 領域の研究語動を 20 年間重ねてきた。前職 University of Pittsburgh では Dian Colins と リアーション 安学 を分担した経験もある。10 年以上米国公案権主学会員として複数の発表 かり、16 年間下的的リハビリテーション 領域の複数議義社・担当してきた。これらの影響から公衆衛生学の講義を行う。 公衆権主学は、個人および集団の疾病干的と健康の某事権を図るための 反当論に関する学問分野である。 個人および集団の健康に影響を与える語薬団を明らかにするための疫学的研究方法について辞記する。 さらに各論として、ライフスタイルと健康、生活習情病の遺伝・環境環境、発が不効等について必要は、第2 9 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	授業科目名	公衆衛生学			古井 透			
「		専 攻	科 目 区	<u></u> 分	単(立 数	層	夏修期間
作業放送字 地域・中郊医学型 であった	基 木項目	理学療法学						
古井憲は地方で政の地域保健領域で12年近い現場経験があり、住民の疾病予防・健康の保持増進を図ってきた。その経験生かし、成人別世球障者の二次障害予防をはどめ地域リハビリテーションを発生があり、16年間予防をはり加速の研究活動を20年間重ねてきた。前職 University of Pittsburgh では Dian Colins と「リハビリテーション疫育。全の経験を持ち。20年間重ねてきた。前職 University of Pittsburgh では Dian Colins と「リハビリテーション疫育。全対した経験もある。10年以上米は公衆衛生学会会員として複数の発表もあり、16年間予防・リハビリテーションの領域の複数講義も担当してきた。これらの経験から公衆衛生学の講義を行う。	全 种景白	作業療法学地域	域・予防医学的リハビ	リテーション	選択必修	1 単位	後	期(16h)
※		,					<u> </u>	
数員の実務経験と 接案内容の隔塵 おり、16 年間予節がリハビリテーションです。 67年以上米国の案倫生学会会員として複数の発表も あり、16 年間予節がリハビリテーション領域の複数講義も担当してきた。これらの経験から公衆値 生での講義を行う。 公案衛生学は、個人および集団の疾病予防と健康の保持準値を図るための方法論に関する学問分野である。個人および集団の検索と影響を与える諸要因を明らかにするための疫 7岁研究方法について解説する。さらに各論として、ライフスタイルと健康、生活習慣病の遺伝・環境要は、築がん予防等について述べる。 ・ 1. 集団における健康事象の頻度と分布を記述する方法について説明することができる ・ 2. 健康に影響を与える諸要因を解析する方法に設明することができる ・ 3. 疾病予防、と時に各論として、ライフスタイルと健康、生活習慣病の遺伝・環境要は、発がん予防等について述べる。 ・ 4. 機能が理像と多差を表表が表を説明することができる ・ 4. 機能が理像と多差を表表が表を説明することができる ・ 4. 機能が理像とかれる説明することができる ・ 4. 機能が理像とかれる説明することができる ・ 4. 機能が理像とかれる説明することができる ・ 4. 機能が建めたの値度が使いを解析書の表に対していて、 対面接楽の 連め方 がフーポイントをオンデマンドで DL し、毎回の課題を提出する。 を書き紹介する。 を書き紹介する。 を書き紹介する。 を書き紹介する。 を書き紹介する。 を書き紹介する。 を書き紹介するので、学習に使立ていたプートにまとめること を書・投学指標等についてノートにまとめること を書・投学情様、後科書 p1~10 ・ 2. 疫学が成果し関係(介入研究、システマティックレビュー、バイア ・ なり合で 90 ・ 夜智・洗練要についてノートにまとめること を書・投手様についてノートにまとめること を書・投手様についてノートにまとめること を書・投手様についてノートにまとめること を書・投手法、生命表、統計調査、データベース像科書 p111~139 を書・投手法についてノートにまとめること を書・変学またついてノートにまとめること を書・変学またついてノートにまとめること を書・変学またついてノートにまとめること を書・変学表についてノートにまとめること を書・変学表についてノートにまとめること を書・変学またついてノートにまとめること を書・変学表についてノートにまとめること を書・変質の視点を表し、深め ・ 20 に理解し、 20 に見解し、 20 に見解しましませます。 20 に見解し、 20 に見解します。 20 に見解します。 20 に見解し、 20 に見解します。 20 に見解し、 20 に見解し		–						
授業内容の関連	#1号の字型(VIE)							
表 9、16 年間刊的的リハビリテーション領域の複数講義も担当してきた。これらの経験から公衆衛生学の講義を行う。					•			
接業内容の要約	1文未20分)美座			-				
 公衆衛生学は、個人および集団の疾病予防と健康の保持増進を図るための方法論に関する学問分野である。個人および集団の健康に影響を与える諸要因を明らかにするための疫学的研究方法について解説する。さらに各論として、ライフスタイルと健康、生活習慣病の遺伝・環境要因、発がん予防等について述べる。 1. 集団における健康事象の頻度と分布を記述する方法について説明することができる。 2. 健康に影響を与える諸要因を解析する方法を説明することができる。 4. 環境がたれどの重要な健康被害事象の要配追及と予防方法について説明することができるが固め方が高に役立てていただきたい。 が用授業の進め方ができるいでできるが高点、教科書、参考書を紹介するので、学習に役立てていただきたい。 水内・下が医学の歴史と意義(教科書 pl~11) 1. 公衆衛生学・予防医学の歴史と意義(教科書 pl~11) 2. 疫学方法論(疫学指標)(教科書 pl3~39) 3. 公衆衛生の歴史についてノートにまとめることを変が充のデザイン(教科書 p3~47) 4. 分析疫学(疫学研究のデザイン)(教科書 p3~47) 5. 疫学的因果関係(介入研究、システマティックレビュー、バイアス)(67~90) 6. 疫学手法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 6. 疫学手法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 6. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 8. 環境要因と健康(石論によるじん肺を考える動画視聴) 2. 複習: スタリーニングについてノートにまとめることを変字研究と倫理(教科書 p141~153) 8. 環境要因と健康(石論によるじん肺を考える動画視聴) 2. 複習: スタリーニングについてノートにまとめることを変字研究と倫理(教科書 p141~153) 4. 保護・介入・アラストので、で、対対は、第7回の授業で提示する。方えられた課題を講覧の、深められているかを評価する。 2. と終めの、深められているかを評価する。 2. と終めの、深められているからを開かます。 2. と終めの、深められているから評価する。 2. と終めの、深められているから評価する。 2. と終めの、深めるので、第25年を含える動画であるがある。 				19/30 ¹ /29/19		2700 0400		いり口が開
である。個人および集団の健康に影響を与える諸要因を明らかにするための疫学的研究方法について解説する。さらに各論として、ライフスタイルと健康、生活習慣柄の遺伝・環境要因、発がん子防等について述べる。 1. 集団における健康事象の頻度と分布を記述する方法について説明することができる 2. 健康に影響を与える諸要因を解析する方法を説明することができる 3. 疾病予防、健康増進の意義と方法を説明することができる 4. 環境庁体などの重要な健康核事事象の要因追及と予防方法について説明することができる グロ世業の 進め方 ディントを用いて授業を行う。下記教科書以外にも、適宜、教科書、参考書を紹介するので、デ習に役立てていただきたい。 連納方 授業計画 複類間外に必要な学修 30分以上 1. 公衆衛生学・予防医学の歴史と意義 (教科書 p1~11) 復習:公衆衛生の歴史についてノートにまとめること 2. 疫学方法論 (疫学指標) (教科書 p13~39) 復習:安学指標等についてノートにまとめること 2. 疫学方法論 (疫学指標) (教科書 p13~39) 復習:安学指標等についてノートにまとめること 4. 分析疫学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p47~66) 復習:分析疫学についてノートにまとめること 5. 疫学的因果関係 (介入研究、システマティックレビュー、バイア 復習:循環器疾患についてノートにまとめること 5. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 6. 疫学子法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 復習:カ持変学についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 6. 疫学子法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 復習:カチ皮手についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 8. 環境要因と健康(石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 6. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:不能・じん肺についてノートにまとめること 8. 環境の人と検科書 p141~153) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 8. 環境の小に力が発育を表える動画視聴) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 2. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 2. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 2. 疫学研究と倫理教科書 p141~153) 復習: 万分に対しないてノートにまとめることと 3. 記述を学を表える記述を持定されてノートにまとめること 4. カナル・カナル・カナル・カナル・カナル・カナル・カナル・カナル・カナル・カナル・			 .および集団の疾病予	<u></u> ・防と健康の保		 ための方法論(こ関す	る学問分野
		である。個人および						
1. 集団における健康事象の頻度と分布を記述する方法について説明することができる 2. 健康に影響を与える諸要因を解析する方法を説明することができる 3. 疾病子防、健康的難心の意義と方法を説明することができる 4. 環境汚染などの重要な健康被害事象の要因心及と予防方法について説明することができる 水ワーポイントを用いて授業を行う。下記教科書以外にも、適宜、教科書、参考書を紹介するので、学習に役立てていただきたい。 連解授業の 進め方	授業内容の要約	約						
2. 健康に影響を与える諸要因を解析する方法を説明することができる 3. 疾病予防、健康増進の意義と方法を説明することができる 4. 環境汚染などの重要な健康被害事象の要因追及と予防方法について説明することができる グロ授業の 進め方								
3. 疾病予防、健康増進の意義と方法を説明することができる 4. 環境汚染などの重要な健康被害事象の要因追及と予防方法について説明することができる 対面授業の 進め方 学習に役立てていただきたい。 遠隔授業の 進め方 授業計画 授率時間な必要な学修 30分以上 1. 公衆衛生学・予防医学の歴史と意義 (教科書 p1~11) 復習: 公衆衛生の配更についてノートにまとめること 2. 疫学方法論 (疫学指標) (教科書 p13~39) 復習: 投学指標等についてノートにまとめること 4. 分析孩学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p47~66) 復習: 分析孩学についてノートにまとめること 5. 疫学的因果関係 (介入研究、システマティックレビュー、バイア 復習: 循環器疾患についてノートにまとめること 5. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習: スタリーニングについてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習: スタリーニングについてノートにまとめること							きる	
4. 環境汚染などの重要な健康被害事象の要因追及と予防方法について説明することができる 対面接業の 進め方 学習に役立てていただきたい。 遠隔授業の 進め方 授業計画 授業時間外に必要な学修 30分以上 1. 公衆衛生学・予防医学の歴史と意義 (教科書 p1~11) 復習:公衆衛生の歴史についてノートにまとめること 2. 疫学方法論 (疫学指標) (教科書 p13~39) 復習:疫学指標等についてノートにまとめること 4. 分析疫学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p39~47) 復習:記述疫学についてノートにまとめること 5. 疫学が因果関係 (介入研究、システマティックレビュー、バイア 復習:確環器疾患についてノートにまとめること 5. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 変学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習:充産学手法についてノートにまとめること 変学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習:不綿・じん肺についてノートにまとめること 変学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習:不綿・じん肺についてノートにまとめること 表別で研究と倫理(教科書 p141~153) 原習:不紹・じん肺についてノートにまとめること を						る		
対面授業の 進め方 学習に役立てていただきたい。 遠隔授業の 進め方 授業計画 授業計画 授業期間と提出する。 (大ワーポイントをオンデマンドで DL し、毎回の課題を提出する。 (大野ーポイントをオンデマンドで DL し、毎回の課題を提出する。 (大野ーポイントをオンデマンドで DL し、毎回の課題を提出する。 (大野・子防医学の歴史と意義 (教科書 p1~11) 復習: 公衆衛生の歴史についてノートにまとめること。 (大野・方法論 (接学指標) (教科書 p13~39) 復習: 疫学指標等についてノートにまとめること。 (大野・小子の) (教科書 p47~66) 復習: がが変学についてノートにまとめること。 (大野・小子の) (大野・一大の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人	到達目標				「説明すストレ	ができ	· ス	
進め方 学習に役立てていただきたい。 遠隔授業の 進め方	対面授業の	.,,,,,		- 11 11 1				
渡め方								1) 0 % ((
接業計画 授業計画 授業時間外に必要な学修 30分以上 1. 公衆衛生学・予防医学の歴史と意義 (教科書 p1~11) 復習: 公衆衛生の歴史についてノートにまとめること 2. 疫学方法論 (疫学指標) (教科書 p13~39) 復習: 疫学指標等についてノートにまとめること 4. 分析疫学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p47~66) 復習: 治述疫学についてノートにまとめること 5. 疫学的因果関係 (介入研究、システマティックレビュー、バイアス) (p67~90) と 6. 疫学手法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 復習: 疫学手法についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理像科書 p141~153) 復習: スクリーニングについてノートにまとめること 8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめること 東境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめること 東境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) なこと 東方容の視点と絡め、深められているかを評価する。 単ルボート 100 % □定期試験 % □その他 % □をの相点と絡め、深められているかを評価する。 著者 タイトル 出版社 発行年 教科書 機博康/祖父江友孝 初めて学ぶやさしいぎ学 (内定第3 版) 南汀管 2018	遠隔授業の	20.2.20			2 18 11 2 14			
1. 公衆衞生学・予防医学の歴史と意義 (教科書 p1~11) 復習: 公衆衞生の歴史についてノートにまとめること 復習: 疫学指標等についてノートにまとめること 復習: 疫学指標等についてノートにまとめること と 後習: 記述疫学についてノートにまとめること と 分析疫学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p39~47) 復習: 記述疫学についてノートにまとめること	進め方	パワーボイントをオ 	ンテマンドで DL し	、毎回の課題	を提出する。			
1. 公衆衛生字・予切医字の歴史と意義 (教科書 p1~11) ること 2. 疫学方法論 (疫学指標) (教科書 p13~39) 復習:疫学指標等についてノートにまとめること 4. 分析疫学 (設立要因、目的、特性) (教科書 p39~47) 復習:記述疫学についてノートにまとめること 4. 分析疫学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p47~66) 復習:分析疫学についてノートにまとめること 5. 疫学的因果関係 (介入研究、システマティックレビュー、バイアス) (p67~90) と 復習:獲学手法についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習: 疫学手法についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめること 8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめることと		授業計画			授業時間外に	必要な学修	3	0分以上
2. 授学方法論 (授学指標) (教科書 p13~39) 3. 記述疫学 (記述要因、目的、特性) (教科書 p39~47) 復習:記述疫学についてノートにまとめること 復習:分析疫学についてノートにまとめること 復習:分析疫学についてノートにまとめること 復習:循環器疾患についてノートにまとめること 2 復習: 疾学手法についてノートにまとめること 2 復習: スクリーニングについてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習: スクリーニングについてノートにまとめること 復習: スクリーニングについてノートにまとめること 復習: 不綿・じん肺についてノートにまとめること 復習: 不綿・じん肺についてノートにまとめること 復習: 不綿・じん肺についてノートにまとめること ま 第境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 虚習: スクリーニングについてノートにまとめること を	1. 公衆衛生学	・予防医学の歴史と意義	(教科書 p1~11)	1		歴史について	てノー	トにまとめ
4. 分析疫学 (疫学研究のデザイン) (教科書 p47~66) 復習: 分析疫学についてノートにまとめること 5. 疫学的因果関係 (介入研究、システマティックレビュー、バイア 復習: 循環器疾患についてノートにまとめること 2. (p67~90) と 6. 疫学手法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 復習: 疫学手法についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習: スクリーニングについてノートにまとめること 8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめること と 2	2. 疫学方法論	(疫学指標) (教科書 p.	13~39)		習:疫学指標等	等についてノ-	ートに	まとめるこ
5. 疫学的因果関係(介入研究、システマティックレビュー、バイアス)(p67~90) と と	3. 記述疫学(記述要因、目的、特性)	(教科書 p39~47)	復	習:記述疫学に	こついてノート	いにまと	こめること
ス) (p67~90) と 6. 疫学手法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 復習:疫学手法についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 8. 環境要因と健康(石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 複習 の課題・小テスト % また。おりに表別をで提示する。与えられた課題を講義内容の視点と絡め、深められているかを評価する。 まますまた。 なりによるしいを学のでは、と紹の、深められているかを評価する。 まますまた。 まますまた。 なりにないてが、変が、ないます。 なりには、第7回の授業で提示する。 なりにないないを評価する。 ままれて学ぶやさしいを学(改定第3版)	4. 分析疫学(科書 p47~66)	復	習:分析疫学に	ついてノート	にまと	さめること
6. 疫学手法、生命表、統計調査、データベース(教科書 p111~139) 復習:疫学手法についてノートにまとめること 7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153)		関係(介入研究、システ	マティックレビュー、		習:循環器疾患	ほついてノー	ートに	まとめるこ
7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) 復習:スクリーニングについてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 復習:石綿・じん肺についてノートにまとめること 複習: 山井題・小テスト % ■レポート 100 % □定期試験 % □その他 % 課題は、第7回の授業で提示する。与えられた課題を講義内容の視点と絡め、深められているかを評価する。 著者 タイトル 出版社 発行年 教科書 磯博康/祖父江友孝 初めて学ぶやさしい疫学(改定第3版) 南江党 2018	-		Walter 1 a					
7. 疫学研究と倫理(教科書 p141~153) ること 8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめること と	6. 疫学手法、生	生命表、統計調査、データ	ァベース(教科書 pl1					
8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) 復習: 石綿・じん肺についてノートにまとめること で	7. 疫学研究と	倫理(教科書 p141~153	3)			ニングについて	てノー	トにまとめ
8. 環境要因と健康 (石綿によるじん肺を考える動画視聴) と						出について、	1)	ナトルファ
基準	8. 環境要因と	健康(石綿によるじん肺		ع	当:石綿・じん原		- r(c	
成績評価方法 基準等 する。与えられた課題を講義内容の視点と絡め、深められているかを評価する。 著者 タイトル 出版社 発行年 教科書 磯博康/祖父江友孝 初めて学ぶやさしい疫学(改定第3版) 南江党 2018	項	≡ □課題・小テスト			□定期試験	% □₹	の他	%
 準	- NO	基						
等 られているかを評価する。 著者 タイトル 出版社 発行年 教科書 磯博康/祖父江友孝 初めて学ぶやさしい疫学(改定第3版) 南江党 2018		準						
著者 タイトル 出版社 発行年 教科書 磯博康/祖父江友孝 初めて学ぶやさしい疫学(改定第3版) 南江党 2018	4	等						
教科書 磯博康/祖父江友孝 初めて学ぶやさしい疫学 (改定第3版) 南江党 2018			1					 発行年
	教科書				bits at a			
	VII		初めて学ぶやさし 	い疫学(改定	第3版)	南江堂		2018

参考図書	厚生労働統計協会	「国民衛生の動	b向」2022/2023 年版	扳	厚生労働統計協会	2022
<u> </u>	岸玲子ら	NEW 予防医学·公	衆衛生学 改訂第4	版」	南江堂	2018
履修要件等	特になし					
研究室	1号館5階第20研	究室	オフィスアワー	毎週	月曜日 12:10~12:5	0

科目No.	SPM02-4R				授業形	態	講義	開詞	帯 年次		4年次
授業科目名	理学療法管	·理学]	Ι		担当教 E-Ma	,	畑中 良太				
	専 攻		科 目	区分	>		単位	立数		J	覆修期間
基本項目	理学療法学	理学療剂	法管理学				必修	1	単位	後	期(16h)
教員の実務経験と	病院、職能団体	、養成核	での管理経験	を持つ	教員が、	その経	経験を生かし	て、理	里学療法	管理	こついての
授業内容の関連	考え方について	講義する) _o								
授業内容の要約	本学のディプロ 携し、チーム医 科目であり、「現 度化や変化する れまで学習した ぶ。	療を推進 里学療法・ 時代に対	することが 管理学I」を t応しながら	できる <i>。</i> を基礎と 、関連師	人」を達 こし、よ 職種と連	成する り職場 携し、	ための科目 における管理 チーム医療	である 理を学 を推進	。教育課 ぶ科目で !!しなけれ	程に である いばな	おける専門。医療の高
)///A = 1 ==	1. ハラスメン	トついて	 説明できる								
学修目標	2. 診療報酬に	ついて説	明できる								
到達目標	3. 養成校指定	規則につ	いて説明でき	きる							
対面授業の 進め方	講義内容の概略	を講義し	、グループ	゚゚゚ディス	カッショ	ンを行	テ う。				
遠隔授業の	Microsoft office	$365 \odot$ t	eams, form	n, stre	eam を使	見用し、	双方向通信	の授業	とを行う。		
進め方	オンデマンド配	信、課題	配信を組み	合わせ	て行う。						
	授業記	十画			į		授業時間外に	必要な	学修	;	30 分以上
1. リスク管理 (教	 教科書 pp71-85)					復習:	ハラスメン	トにつ	ついて		
2. 職場管理① (教	 対科書 pp 86-99)				1	復習:	労務管理に	ついて			
3. 職場管理② (炎科書 pp 100-115	5)				復習:	SOAP K	かて			
4. 職場管理③ (教科書 pp 116-136	3)				復習:	診療報酬に	ついて			
5. 学校教育におい	する管理①(教科	書 pp 17′	7-194)			復習:	養成校指定	規則に	こついて		
6. 学校教育におい	する管理①(教科	書 pp 19	5-200)		1	復習:	臨床実習に	ついて			
7. その他の管理	(教科書 pp 201-2	39)			!	復習:	起業につい	て			
定期試験(期	末レポート)									
8. 総括及びフィー	- ドバック(定期	試験の講	評・解説)								
項目	□課題・小テス	<u> </u>	☑レポート	10	00%	□定期	試験	%	口その作	也	%
成績評価方法 準 等			管理につV にまとめて		ペート						
'	著者		ター	イトル	L		Н	版社			発行年
教科書	齋藤昭彦 伯	打	T・OT ビシ リハビリテ				羊	生土社			2020
参考図書	植松光俊 監修	:	理学療	景法管理	学		南	江堂			2018
履修要件等										ı	
研究室	研究科棟4階	142 研究	室	7	オフィス	アワー	毎週金曜	星日 1	12:00~1	3:00	

科目No.	SPT01-4R		授業形態	講義	開講年	欠 4	4年次
授業科目名	統合理学	療法学	担当教員 E-Mail	村西 壽祥	/ 理学	療法学専攻	教員
	専 攻	科目区	分	単位	立数	履	修期間
基本項目	理学療法学	理学療法治療学		必修	1 単位	立後	期(30h)
教員の実務経験 授業内容の関連	理学療法各份	頂域の専門である理学療法士	:として実務経験	険のある教員が	講義を行	う。	
授業内容の要約	を身につける	コマ・ポリシーである「基礎 た人」および「リハビリテー? を達成するための科目であ お識と考え方について総まと	ンョン領域にお る。これまでに	ける総合的な知学	知識およひ	専門的な打	支能を充分
学修目標 到達目標		国家試験合格レベルの知識:士として実際に業務するこ		の理学療法学	分野の内容	ぶを習得する	5 .
対面授業の進め方	理学療法学	厚攻教員によるオムニバス形	式にて講義を行	亍 う。			
遠隔授業の 進め方	Microsoft of	fice365 の teams を使用し	、授業のオンテ	デマンド配信を	行う。		
	授	業計画		授業時間外に	必要な学修	12	20 分以上
3. 4 切断・義 5. 6 理学療法 7. 8 理学療法 9. 10 運動療 11. 12 物理病 13. 14 日常生 15. 16 生活雰 17. 18 運動器 19. 20 運動器 21. 22 内部障 23. 24 神経系 25. 26 神経系	法·神経系理学 活活動: 久利 境論·地域理学 系理学療法学① 系理学療法学② 等系理学療法学 、理学療法学(脳 、理学療法学(別 、理学療法学(別 、	が学・生体力学:佐伯 療法(脊髄損傷):肥田 療法・理学療法概論:古井 :峰久 :久保	野に	分野全般を計画 は担当教員の指 くこと			
単位認定試	· I	5.7. 0/ 5.7. 19	0/		200/		0/
成績評価方法		テスト % □レポート	4回回以	巨期試験 10 の定期試験を行 以上の試験で6 に数で合格とす	テう。 2 割以上	□その他	%
教科書	著者特に指定し	:3L)	タイトル			出版社	発行年
参考図書	付に旧化し	「理学療法士・作業療	療法士国家試験 23 オンライン		/ト 医	歯薬出版	2022
少与凶者 		「理学療法士・作業療 障害別 PT 治療学			/ト 医	歯薬出版	2022

		「国試の達人 PT	シリーズ 2023 理 第 23 版	学療法編」	アイペック	2022
履修要件等	4年次前期までに	「履修すべき単位を習得	していること			
研究室	1号館5階第2	研究室	オフィスアワー		2:10~13:00	
	各教員研究室			各教員毎		

科目No.	SPT16-4R		授業形態	講義	開講年次	4年次
授業科目名	理学療法技	技術論	担当教員 E-Mail	今井 亮太・	畑中良太・	村上 達典
	専 攻	科目区	分	単位	立 数	履修期間
基本項目	理学療法学	理学療法治療学		必修	1 単位	前 期 (30h)
教員の実務経験と 授業内容の関連	運動器や神経系	疾患といった様々な病態	に対する必要な	な知識と効果的	な運動療法を	伝える。
授業内容の要約	技能を充分身に 学療法学実習」 へ発展させる科	マ・ポリシーである「リノニつけた人」を達成するた「内部障害理学療法学実習 ・日である。各種疾患によ 「学(物理学・バイオメカ	めの科目である 引」「神経系理学 って生じた障害	る。当該科目は ・療法学実習」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専門科目であ を基礎とし、「 、解剖学や生理	り、「運動器系理 臨床総合実習Ⅱ」 理学などの基礎医
学修目標 到達目標		障害)毎の障害構造を理解する理学療法の適応と禁い		点を理解し、基	基本的な評価な	や理学療法を実践
対面授業の 進め方	講義および演習	3 3				
遠隔授業の 進め方		、Teams オンライン形式 目し、実技は動画や模倣に		デマンド形式	で行う。講義用	形式の授業はスラ
	授業	計画		授業時間外に	必要な学修	90 分以上
1. 理学療法技術	論オリエンテーシ	ョン (今井)	今回	団の復習		
2. 疼痛の基礎知	識(今井)		今回	可の復習		
3. 疼痛評価につ	ハて(今井)			回の復習		
4. 急性疼痛と慢	生疼痛に対する理	学療法(今井)	今回	回の復習		
5. がん性疼痛、	神経障害性疼痛に	ついて (今井)	今回	可の復習		
6. 機能的運動療	神経障害性疼痛に 法 I (今井)	ついて(今井)	今E 今E	回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療	神経障害性疼痛に 法Ⅰ(今井) 法Ⅱ(今井)	ついて (今井)	今E 今E	回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療8. 機能的運動療	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井)	ついて(今井)	今E 今E 今E	回の復習 回の復習 回の復習		
 機能的運動療 機能的運動療 機能的運動療 機能的運動療 	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井)		今[今[今[今[回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療8. 機能的運動療9. 機能的運動療10. 筋強直性ジン	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井)	って (畑中)	今E 今E 今E 今E 今E	回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療8. 機能的運動療9. 機能的運動療10. 筋強直性ジン11. 摂食嚥下障害	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) な トロフィーについ ほと姿勢調整につい	って (畑中) って (畑中)	今[回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療8. 機能的運動療9. 機能的運動療10. 筋強直性ジン11. 摂食嚥下障害12. 摂食嚥下障害	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) ストロフィーについ ストロフィーについ ほと姿勢調整につい ほと理学療法アプロ	って (畑中) って (畑中)	今[回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療8. 機能的運動療9. 機能的運動療10. 筋強直性ジン11. 摂食嚥下障害12. 摂食嚥下障害13. 前庭障害に	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) べ トロフィーについ 所と姿勢調整につい 所とと変勢調整につい 所と地学療法アプロ	って (畑中) って (畑中) ューチ (畑中)	今E 今E 今E 今E 今E 今E 今E	回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
6. 機能的運動療7. 機能的運動療8. 機能的運動療9. 機能的運動療10. 筋強直性ジン11. 摂食嚥下障害12. 摂食嚥下障害13. 前庭障害に交14. 前庭障害に交	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) ストロフィーについ 系と姿勢調整につい 系と変勢調整につい 系と理学療法アプロ いて (畑中) けするリハビリテー	って (畑中) って (畑中) ューチ (畑中) ーション (畑中)	今E 今E 今E 今E 今E 今E 今E	回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
 6. 機能的運動療 7. 機能的運動療 8. 機能的運動療 9. 機能的運動療 10. 筋強直性ジン 11. 摂食嚥下障害 12. 摂食嚥下障害 13. 前庭障害にな 定期試験(期 	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) べ トロフィーについる 所と姿勢調整についる 所と変勢調整についる 所とできますが で (畑中) けするリハビリテー 日末 レ ポ ー ト	いて(畑中) いて(畑中) ューチ(畑中) ーション(畑中)	今E 今E 今E 今E 今E 今E 今E	回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習		
 6. 機能的運動療 7. 機能的運動療 8. 機能的運動療 9. 機能的運動療 10. 筋強直性ジン 11. 摂食嚥下障害 12. 摂食嚥下障害 13. 前庭障害にな 定期試験(期 	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) べ トロフィーについる 所と姿勢調整についる 所と変勢調整についる 所とできますが で (畑中) けするリハビリテー 日末 レ ポ ー ト	いて (畑中) いて (畑中) ューチ (畑中) ーション (畑中)) 脂試験の講評・解説) (今ま	今E 今E 今E 今E 今E 今E 今E 十·畑中)	回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習	% ロその	他 %
6. 機能的運動療 7. 機能的運動療 8. 機能的運動療 9. 機能的運動療 10. 筋強直性ジン 11. 摂食嚥下障害 12. 摂食嚥下障害 13. 前庭障害にな 定期試験(期 15. 総括及びフィ	神経障害性疼痛に 法 I (今井) 法 II (今井) 法 III (今井) 法 IV (今井) な トロフィーについ ほと姿勢調整につい ほと変勢調整につい にでいて(畑中) けする リハビリテー 日末 レ ポ ー ト ードバック(定其	いて (畑中)いて (畑中)コーチ (畑中)ーション (畑中))肘は験の講評・解説) (今まト 20% ロレポートた内容・小テ	今回 今回 今回 今回 今回 今回 今回 今回 令回 令回 令回 令回 令回	回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習 回の復習	理学	他 %

教科書	特に指定しない				
	才藤栄一ほか	摂食嚥下リハビリ	リテーション第3版	医歯薬出版株式会社	2018
参考図書	森若文雄ほか	姿勢から介え	入する摂食嚥下	メジカルビュー社	2017
	伏木宏彰ほか	前庭障害に対する	リハビリテーション	メジカルビュー社	2019
履修要件等	動ける服装で受講し	てください。			
	畑中:研究科棟4階	142 研究室		畑中:毎週金曜日 12	: 00~13:00
研究室	今井:研究科棟4階	第 145 研究室	オフィスアワー	今井:毎週月曜日 12	: 10~13:00
	村上:1号館5階	第3共同研究室		村上:毎週金曜日 13	: 00~14:30

科目No.	SPT	`17-4R			授業形態	[演習	ZI EI	開請	毒年次		4年次
授業科目名	理学	学療法学	ÉPBI	-	担当教員 E-Mai		祥•畑	中良	太・理学	療法	学専攻教員
	専	攻		科目区	分		単 位	数		j,	愛修期間
基本項目	理	学療法学	理学療法	去治療学		必值	答	1	単位	前	期(16h)
教員の実務経験 授業内容の関連	理学	療法士とし	て実務経	験のある教員が	指導にあた	る。					
授業内容の要組	力を 科目 治 法評 「臨	・身につけた の知識をデ 価」「統合。 「床総合実習	上人」を達 とに「臨床 と解釈」及 ■ III」に向	シーである「所な 成するための科 総合実習 II 」へる なび解決するため はけて、問題解決な いき、小グループ	目である。当 の準備となる の理学療法: 型学習の方法	当該科目は専 る科目である プログラムに 去論を取り入	門科目 う。さま こついて	であ ざま て理解	り、各領 な障害に gを深め <i>i</i>	域の 対す るこ。	理学療法学 る「理学療とができる。
学修目標到達目標	2. <i>3</i> . 3.	定例の全体 これまでの	像、ADL データと	ールからリスク管 水況、動作観察 検査・測定結果だ 法プログラムをご	の情報から、	、障害を予想	想し検査	 室測定	官項目を対		
対面授業の	各グ	゛ループのラ	ニューター	ーとしての各教員	が指導する	。グループ	ワーク	になれ	るのでー	人一	人が協力し
進め方	て取	り組んでは	ELV's								
遠隔授業の 進め方	遠隔	授業は各 I	PBL の班	ごとに Teams を	作成し、SC	SL形式にて	、担当	教員	ごとに推	導す	⁻ る。
		授業	計画			授業時	間外に必	要な常	学修		30分以上
1. 症例紹介の	プロフィ	ールに対す	るグルー	プ討論)	症例の基礎的	疾患に~	ついて	復習する	5	
2. 理学療法評	価計画の	発表									
3. 症例の全体	像、ADL	,状況、動作	F観察に対	けするグループ討	論 ì	適応となる格	食査測定	官につ	ついて復	習する	3
4. 検査測定項											
5. 検査・測定					I	[CF および]	ICIDH	につ	いて復習	まする	
6. 症例の障害						7-fe		H.W.		<u> </u>	1
7. 評価内容に					į į	障害別理学療	聚法治療	条字に	こついて	复習了	する
正 期 訊 映 8. 理学療法プ				告レポート提出							
		題・小テン		☑レポート 40	n% [□定期試験		%	⊿ その	伷	10%
成績評価方法	基	の課題内容		症例報告レポー				70	授業態		10/0
本 か り 事		著者		ター	イトル			出別	反社		発行年
教科書	特に	なし									
参考図書	有馬	慶美	ケ	ースで学ぶ理学)	寮法臨床思 32版	考 基本編		文光			2019
<u> </u>	有馬	慶美	ケ		療法臨床思 第2版	京床思考 実践編 文光堂 2019				2019	
履修要件等	3年	3年次までの専門基礎科目・専門科目が履修済みであることが望ましい									
研究室	各担	1当教員研究	室		オフィスプ	アワー 各	担当教員	員才に	フィスア	ワー	

科目No.		SPT18-4E					授業形	態	講義	開詞			4年次
授業科目	名	精神科理学	华療法:	学			担当 参 E-Ma		小枩 武陛	1	-		
		専 攻		科	目	区	分		単	位 数		屠	夏修期間
基本項目		理学療法学	理学療	法治療学	Ź				選択必修	1	単位	後	期(16h)
教員の実務経 授業内容の関		急性期医療や表理学療法につい			びに	精神	科病院では	の実務を	を活かして、	理学療	禁法で必	要な米	静領域の
授業内容の		リハビリテージ	ンョンに	携わる理				精神图	医学並びに関	a床心5	里学の基	礎的	知識を理解
学修目標	<u> </u>	1. 精神医学の	基礎知諳	哉を理解し	し臨月	末には	おいて重視	される	症状学を理	解する			
到達目標	Ę	2. 理学療法士	国家試験	険の過去間	問題を	を理解	解し解答で	ぎきる					
対面授業の	の	配布資料並びは	こプレゼ	ンテーシ	/ョン	を 中	心に進行	する。	みなさんが	臨床実	習等で知	りえ	た症例と比
進め方		較検討できる』	こうにし、	、国家試	験問	題に	対しても	理解でき	きるようにな	よる。			
遠隔授業	の	遠隔授業の場合	t Tean	ns オンラ	ライン	/形式	tと forms	オンデ	マンド形式	で行う	。講義形	式の	授業はスラ
進め方		イド等にて説明	し、実	技は動画	や模	倣に	て説明する	5。					
		授業	計画						授業時間外に	こ必要な	学修	3	0分以上
1. 精神総計	侖												
		リテーション医学 知識理学療法士[持神医学	指定。	された内容を	と予め訳	調べてお	くこと	-
2. 精神総論		症状学など						指定	された内容を	子め訓	鄙べてお	くこと	٠
3. 精神領域	各論	統合失調症	など					指定。	された内容を	子め訳	調べてお	くこと	<u> </u>
4. 精神領域	各論	双極性障害	など					指定さ	<u></u> された内容を	子め訳	調べてお	くこと	٠
5. 精神領域	各論		知症など	J.Y					された内容を				
6. 精神領域	各論		かんなと						された内容を		-		
7. 精神領域	各論		物療法な	よど					された内容を				
定期試験		末レポート											
8. 演習問題	i、総括	舌(フィードバッ	ク)					指定	<u></u> された内容を	と予め訳	調べてお	くこと	
	項目	■課題・小テス	ト 40%	■レポ	<u>'</u> }		%	■定期	試験	80%	■そのf	拉	%
成績評価方法	基準等	理学療法士国家 去問題に関連す である。						理学师	式験を実施す 療法士国家記 頃に準じた間	糠過			
			ı					= 41.4/0				1	
教科書		著者				タ	イトル			出	版社		発行年
参考図書	<u>+</u>	長嶺敬彦平川純一他	米	-			身体副作用症のリハト		-	共同医	書出版社	-	2015年
履修要件	 等	17 14 4 164	111	141111 2	- 4 1 1 1	— И1/				× 41. 9E-7		-	2020 1
研究室			学勤講				オフィス	スアワー	- 授業終 ⁻		質問を受	け付れ	<u> </u>
明儿主		표 /기타디 기	17 3/11円	11-11			14/1/	• / /	以木心	1 12/	貝川C又	17 13 (<i>)</i> つ

科目No.	SPT19-4E		授業形態	講義	開講年次	4年次
授業科目名	産業理学療	法学	担当教員 E-Mail	古井透		
	専 攻	科目区	分	単位	立 数	履修期間
基本項目	理学療法学	理学療法治療学		選択必修	1 単位	後 期 (16h)
教員の実務経験と 授業内容の関連)年前から地方行政の理管 会に認められるような専 る。				
授業内容の要約	理由で被災し、動き方も変化し	と健康を守るのは国民的 死者も 2000 人を超えた。 年齢や性別を問わず就業 き続けられるよう貢献で	環境の変化や 形態の多様化な	情報化・サーロ が進行している	ごス経済化に、	ともない、人々の
学修目標 到達目標	2. Ergonomi 3. 疲労や作業	去について語れるようにた ics の視点を身につける。 養姿勢の評価について知り 療法介入の効果について)、与えられた		平価を実施で	きる。
対面授業の 進め方	5回目以降はコン	ンピューターを用いた演習	署となる。			
遠隔授業の 進め方	Teams でスライ	ドを DL し、その回の課	題を提出する。			
	授業計	一一		授業時間外に	必要な学修	30分以上
1. 産業理学療法	の未来とわが国の理	理学療法におけるトピック	ウ レジ	ジュメに即した	課題の提出	
	Anthropometric	s				
3. Lifting techni	-		レシ	ジュメに即した	課題の提出	
4 観察に基づく		- Λ - 1 - · · · · · · · · · · · · · · · · ·	三位 10	シ -) 1ヶ月ロ1 チ	細胞の細川	
		ure Analysing System)"の ソフト JOWAS のデモ	可昇 レン	ジュメに即した	来 図 り 定山	
		ソフト JOWAS による角	解析 レジ	ジュメに即した	課題の提出	
	まレポート		701	1 / (CAP 0/C	WOO THEM	
	ードバック(定期記					
項目	☑課題・小テス		50% □定	期試験 0 %		他 %
成績評価方法 準 等						
教科書	著者	タイト	ノレ		出版社	発行年
	Kwren jacobs	Ergonomics fo	or therapist		Mosby	2007
	Jackson J, et al	Working pos	stures and		siotherapy	1994, 80; 432-436.
参考図書	Leyshon RT a	"Using ICF as and framework to gu intervention in rehabilit	ide ergonomic occupational		Work	31 (2008) 47-61

	理学療法概論作成委員会	理学療》 http://www.japanp panpt/obj/files/ger	ot.or.jp/upload/ja	公益社団法人 療法士協	日本理学	2020
履修要件等	生活環境学・公衆衛	生学は履修後が望ま	しい			
研究室	1号館5階第20研	究室	オフィスアワー	毎週月曜日 1	2:10~12:50	

科目No.		SCP09-4R			授業形	態	実習	開詞		4	1年次
授業科目	名	臨床総合実	[習]	(PT)	担当教 E-Ma		部 真二	• 理学	療法学専	攻教員	
		専 攻		科目区	分		単(立数		履	修期間
基本項目	l	理学療法学	臨床実習	1		١	必 修	8	単位	(;	前 期 360h) 3 週間
教員の実務経 授業内容の関		 理学療法士とし 	て実務経	験のある教員と	実習指導	者が指導に	こあたる。				
授業内容の	要約	本学のディプロ 的学力を身に I」で実施した の下に理学療法 臨床実習施設に 理学療法介入ま	つけた人」 内容を踏ま を実施し、 おいて臨	を達成するため まえながら、さ 、その経験を通 末実習指導者の	かの科目で まざまな障 して各障害 指導監督の	ある。当記 注書像に対 客に対する の下、診療	亥科目は専 して臨床 5理学療法	評科 実習指	目であり i導者の即 解を深め、	、「臨床 加言・打 ること	に総合実習 旨導・援助 ができる。
学修目標到達目標		 理学療法の 指導・助言 症例に応じ 指導・助言 	の下で、基 た問題点の	本的な理学療活性の	去評価・理 生論を理解	2し、理学		-	の立案が	ぶできる	పే.
対面授業(進め方	か	臨床総合実習 I ること。最終の である各グルー たい。	臨床実習力	なので自ら積極	的に実習に	こ取り組ん	でいただ	きたい	、なお、	実習後	後セミナー
遠隔授業の進め方	カ	学内代替実習に 題の提出と添消									
		授業		<u> </u>			受業時間外に				分程度
・実習前評価 する取り約 ・実習後にも	面とし 且みをi セミナ	病院等で臨床総合 て理学療法学 PE 評価する。 一にて症例報告会 て Computer Ba	L で明らた stを行う	いとなった自己		実習報告	₹習体験を 〒会用のレ 閉に関する	<i>⁄ジ</i> メを	₹ A3 用	紙1枚	女にまとめ
	項目	☑課題・小テス	K	ロレポート	%	□定期試	験	%	⊿ その	他	80%
成績評価方法	基準等	実習後CBT							績、実	習報告 出物等	実習成 セミナ を総合し
		著者		タ	イトル			出出	反社		発行年
教科書			Γ	「臨床実習の 理学療法学専巧 2022			.				
参考図書	Ė	特に指定しない	`								
履修要件		実習要件 3)を									
研究室		各担当教員研究	室		オフィス	スアワー 各担当教員オフィスアワー					

科目No.	SOM02-4R			授業形態	講義・実習	開講年次	女 4年次
授業科目名	作業療法管	党理学Ⅱ		担当教員 E-Mail		ì	
	専 攻		科目区	分	単	立数	履修期間
基本項目	作業療法学	作業療法	管理学		必修	1 単位	前期(16h)
教員の実務経験と 授業内容の関連	臨床現場の実務 について講義を		こ、医療・保健	・福祉・教育	う 行政など将来の	職場となる	5組織の管理・運営
授業内容の要約	業療法部門の業	美務管理、耶 包括ケアシ	職業倫理と研究 イステム、作業療	倫理、諸制度 療法教育・臨	(医療保険制度	、介護保険	スマネジメント、作制度、障害者福祉制 法、作業療法士のキ
学修目標 到達目標	 作業療法に解できる。 地域包括が 作業療法教 	関連する記 アアシステ、 で育・作業療 のキャリフ	ムについて理解 療法臨床実習の ア開発についてご	険制度、介記できる。 管理・運営と	-		ぎなど)について理 。
対面授業の	・配布資料、バ	パワーポイン	 ント 板書				
進め方	・臨床実習現場	場に出たとき	きに極めて重要	であることを	学ぶ		
進め方 遠隔授業の 進め方	Microsoft office による課題の携	e365 の tea 是示につい	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員	双方向通信からの連絡・	にてオンライン 指示があります	。出席確認	。併せてメール通信 の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ
遠隔授業の	Microsoft office による課題の携 に行うので、通	e365 の tea 是示につい [*] 信の不備、	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員	双方向通信からの連絡・	にてオンライン 指示があります	。出席確認の 当教員に直	の方法は通信開始時
遠隔授業の	Microsoft offic による課題の想 に行うので、通 い。	e365 の tea 是示につい [*] 信の不備、	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員	双方向通信 からの連絡・ あった場合は	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に	。出席確認 当教員に直 必要な学修 ~それぞれの	の方法は通信開始時ちに申し出てくださ
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは	Microsoft offic による課題の想 に行うので、通 い。	e365 の tea 是示につい [*] 信の不備、	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員	双方向通信 からの連絡・ あった場合は	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 ~それぞれの	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・	Microsoft office による課題の抗 に行うので、通 い。 授業	e365 の tes 是示につい 信の不備、 計画	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員	双方向通信 からの連絡・ あった場合は	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認の 当教員に直 必要な学修 しそれぞれの 「おくこと	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に	Microsoft office による課題の抗に行うので、通い。 授業語	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員	双方向通信 からの連絡・ あった場合は	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 しそれぞれの おくこと 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ	Microsoft office による課題の提 に行うので、通 い。 授業記 研究倫理について 関連する諸制度に	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員: 質疑応答等がる	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 暦	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 それぞれの ごおくこと 同上 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法教	Microsoft office による課題の抵 に行うので、通 い。 授業 研究倫理について 関連する諸制度に アシステム につい	e365 の te: 是示につい 信の不備、 計画 ついて で 理・運営と	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員: 質疑応答等がる	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 暦	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 それぞれの 「おくこと 同上 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法教	Microsoft office による課題の指に行うので、通い。 授業 研究倫理について 関連する諸制度にアシステム について す・臨床実習の管理のキャリア開発になった。	e365 の te: 是示につい 信の不備、 計画 ついて で 理・運営と	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員: 質疑応答等がる	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 暦	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 それぞれの おくこと 同上 同上 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法教 6. 作業療法士 7. 感染対策に	Microsoft office による課題の指に行うので、通い。 授業 研究倫理について 関連する諸制度にアシステム について す・臨床実習の管理のキャリア開発になった。	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画 ついて で 理・運営と ついて	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員: 質疑応答等がる	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 暦	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 こそれぞれのこおくこと 同上 同上 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法教 6. 作業療法士 7. 感染対策に 定期試験(集)	Microsoft office による課題の指に行うので、通い。 授業: 研究倫理について 関連する諸制度にアシステム につい (育・臨床実習の管):のキャリア開発について	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画 ついて マ で で で で で で り で り い で り い で り い て り い て り い く り い く り い く り い く り い く り い く り い く り い く り い り い	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員、 質疑応答等がる 指導法について	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 暦	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に 己布資料を復習し	。出席確認 当教員に直 必要な学修 こそれぞれのこおくこと 同上 同上 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法教 6. 作業療法士 7. 感染対策に 定期試験(集)	Microsoft office による課題の指による課題ので、通い。 授業 研究倫理について 関連する諸制度に アシステム につい 育・臨床実習の管理のキャリア開発について 朝末 レポート イードバック (定)	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画 ついて で 理・運営と ついて) 期試験の講	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員: 質疑応答等がる	双方向通信 からの連絡・ あった場合は	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に と布資料を復習して	。出席確認 当教員に直 必要な学修 それぞれの ておくこと 同上 同上 同上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法数 6. 作業療法士 7. 感染対策に 定期試験(算) 8. 総括及びフ	Microsoft office による課題の指に行うので、通い。 授業 研究倫理について 関連する諸制度にアシステム につい 育・臨床実習の管理のキャリア開発について 朝末レポート イードバック (定) □ □課題・小テス	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画 ついて で 理・運営と ついて) 期試験の講	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員、 質疑応答等がる 指導法について	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 80% ロ	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に と布資料を復習して	。出席確認 当教員に直 必要な学修 それぞこと 同 同 上 同 日上	の方法は通信開始時ちに申し出てくださる 30分以上 20ポイントをノート
遠隔授業の 進め方 1. 倫理とは 2. 職業倫理・ 3. 作業療法に 4. 地域包括ケ 5. 作業療法士 7. 感染対策に 定期試験(1 8. 総括及びフ 成績評価方法 準	Microsoft office による課題の指に行うので、通い。 授業 研究倫理について 関連する諸制度にアシステム につい 育・臨床実習の管理のキャリア開発について 朝末レポート イードバック (定) □ □課題・小テス	e365 の tea 是示につい 信の不備、 計画 ついて で 理・運営と ついて) 期試験の講	きに極めて重要 ams を使用し、 ては、担当教員: 質疑応答等がる 指導法について 評・解説) ■レポート 授業内で課題	双方向通信 からの連絡・ あった場合は 80% ロ	にてオンライン 指示があります 、メール等で担 授業時間外に と布資料を復習して	。出席確認 当教員に直 必要な学修 それぞこと 同 同 上 同 日上	の方法は通信開始時 ちに申し出てくださ 30分以上 カポイントをノート での他 20%

	日本リハビリテーション医学会	る安全管理・推済	ション医療におけ 進のためのガイド 第2版	医歯薬出版	2018
	金谷 さとみ 高橋 仁美	リハビリテーショ 践ガイ l	ョン管理・運営実 ドブック	メジカルビュー社	2018
参考図書	高木 綾一		ョン職種のマネジ ノト	(株)シービーアール	2019
	大庭 潤平	作業療法管		医歯薬出版株式会社	2018
	佐野厚生総合病院	にそのまま使える	医療安全教育研修 るヒヤリ・ハット 登録 26 事例	(株)メディカ出版	2012
履修要件等	普段から医療・保健・	福祉機関の組織形	態や管理・運営に	ついて考えること	•
研究室	1号館1階 非常勤講	師控室	オフィスアワー	授業終了後、質問を受け	付ける。

科目No.	SOT01-4R		授業形態	講義	開講年次	4年次
授業科目名	統合作業療	法学	担当教員 E-Mai		· / 作業療法	, 学専攻教員
	専 攻	科目区	分	単一	位数	履修期間
基本項目	作業療法学	作業療法治療学		必修	1 単位	後期(30h)
教員の実務経験と 授業内容の関連						
授業内容の要約		として、これまで学習して P心となり、国家試験に準持				
学修目標到達目標	2. 国家試験の	家試験出題分野(専門・専門 出題パターンを理解し、過 前提に演習問題を解き、国	過去問題に関	事連する知識を統	合することが	できる
対面授業の進め方	広範囲にわた	、式で実施し、作業療法学 る事前学習を前提とし、 「グループ学習」、「自主勉	作業療法士	国家試験対策の詞	構義・演習を中	心に行う
遠隔授業の 進め方	担当教員からの	e365 の teams を使用し、)連絡があります。 出席確認 は、メール等で担当教員、	忍の方法は	受業開始時に行う	ので、通信の	
		授業計画		授業	請別外に必要な学修	90分以上
 ガイダンス(単 【岸村・武井・白 		する説明、国家試験対策学	経習について	f) 指定教	科書を準備する	3
2. I.基礎作業療法	法学(作業療法の	基礎、範囲、作業療法学	の基礎)【オ	〈野】 授業範	囲の国試過去	間を復習する
3. Ⅱ.作業療法評価	価学 その1(目	的、時期と手段)【田崎】		授業範	囲の国試過去	問を復習する
4. Ⅱ.作業療法評価	価学 その2 (IC	F、福祉用具)【岸村】		授業範	囲の国試過去	問を復習する
5. Ⅱ.作業療法評価	価学 その3(疾	患、障害、保健、予防)【	水野】	授業範	囲の国試過去	問を復習する
		礎、心身機能、身体構造)			囲の国試過去	問を復習する
		動、参加、背景因子等、社	福祉用具) 【		囲の国試過去	
		肢、装具、疾患)【上島】			囲の国試過去	
.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		害、保健、予防)【岡田】			囲の国試過去	
		養肢装具関連 特別講師:			囲の国試過去	
		巻達関連評価と治療 特別	講師:甲科		囲の国試過去	
12. IV.地域作業療					囲の国試過去	
		平価と支援)【白岩】			囲の国試過去	
14. V.臨床実習		実習実施内容)【嶋野】 別に定める日程で実施する	3)	1文末単	囲の国試過去	可を接首りる
		別に足める日桂に実施する明試験の講評・解説)【武規		計略大	容の復習を行	う~ レ
15. 稲油及のフィ	□課題・小テス	<u> </u>		■定期試験 100°		フこと ロその他 %
成績評価方法	LINGER - 111/	1 /0 DVAV. F		定期試験は単位記4として4回実施りち2回の試験で60点を合格とする。 基準、授業日時、等は初講日に説明	窓定試験1~ 、そのう %以上の得 試験判定 担当教員	니 Ç V 기반 /0

	著者		タイトル		出版社	発行年
教科書	医歯薬出版編集	第 54-58 回 理学療法	士・作業療法士 国	家試験問題	医歯薬出版	2023
		解答	と解説 2023			
参考図書	厚生労働	省ホームページ 平	区成 28 年版理学療法	去士作業療法士	上国家試験出題基	基準
参 与凶音	h	http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/00000			58636.html	
履修要件等	4年次前期までの	全ての専門科目・専門	基礎科目の履修が望	望ましい		
研究室	各講義の担当教員		オフィスアワー	講義終了後、	随時質問を受	け付ける

科目No.	SOT16-4E			授業形態	能	演習	開講年	F 次	4	年次
授業科目名	作業療法学	PBI		担当教 E-Ma	•	、嶋 伸雄	/ 作業療	景法学専	攻教	員
	専 攻		科目区	分		単位	立数		履	修期間
基本項目	作業療法学	作業療法	去治療学			選択必修	1 単	位	前其	月(16h)
教員の実務経験と 授業内容の関連	臨床現場の実務 在する問題を抽 生に対して説明	出して、	情報を集め、	議論し解決ま	での過	程を推論、	考察し、		•	
授業内容の要約	問題解決型学習 する (知識・技		•	身障害領域の	D症例的	討を中心と	こした臨る	末実践	基礎能	力を学修
学修目標 到達目標	 症例プロフ 症例の全体 選定した評 各グループ 	ィールか 像から障 価項目と 間で評価 治療プロ 治療プロ	グラムに対す グラムの立案	立案できる し適切な評価 するグルーフ 釈ができる るグループテ	頑目を ゚゚ディス	選択できる カッション	ができる			
対面授業の 進め方	①クラス内をグ②検討した内容③全体発表する				ープディ	ィスカッショ	ョンを通	して 1 ½	定例を	検討する
遠隔授業の 進め方	teams を使用し ります。出席確 で担当教員、代	認の方法	は授業開始時	行うので、通						
	授業語	計画				授業時間外に	必要な学修	\$	30	分以上
1. オリエンテージ	/ョン等課題解決	に導く推	論の説明(岸村	寸)						
2. 応用行動分析学	を用いた症例の約	23介と検討	村の進め方の説	期 (岸村)	mta-lates	A # 555 = -	Almada a		 .	3. 44 0.
3. オリエンテージ	/ョン等課題解決	に導く推	論の説明(武力	#)		合実習Iで				·
4. 生活行為向上、	マネジメント(MT	DLP)を月	引いた症例検討	(武井)		習し、架空 施のシミュ				
5. オリエンテーシ	/ョン等課題解決	に導く推	論の説明(中語	或)	こと。	加ツンマニュ	V /=	レクで井	朋し	(%)
6. OTIPM を用い	た症例の紹介と	倹討の進	め方の説明(中	越)		討論と発表	·への進備	肯をして	おく	- _}
7. オリエンテーシ	/ョン等課題解決	に導く推	論の説明(大嶋	鳥)	3 _ (F 151111 - 222		,,	, ,	
8. 認知行動療法を										
【症例・担当者・			目:3号館/高	講義 3						
	析学 (岸村)		D) (=4-44-) (D							
]上マネジメント (中越) /	(MIIDL	P) (政升) /							
4. 認知行動療										
項目	□課題・小テス	ト %	■レポート	80 %		定期試験	%	■ その	他	20 %
成績評価方法 準 等	•		症例検討から 画プログラム 程をレポート	♪評価・治療語	計	9		課題~	への取	り組み姿ます。
教科書	著者		タイトル 随時紹介							発行年
参考図書			אמיי	₹∄ ₽7 I						

履修要件等	症例報告書の作成に精通しておくこと		
研究室	各担当教員研究室	オフィスアワー	各担当教員オフィスアワー参照

科目No.	SCP09-4R		授業形	態実習	開講年次	4年次		
授業科目名	臨床総合領	実習Ⅱ(OT)	担当教 E-Ma	7114 73.	岸村 厚志 / 作業療法学専攻			
	専 攻	科目区	分	単	位 数	履修期間		
甘士石口						前 期		
基本項目	作業療法学	臨床実習		必 修	9 単位	(405h)		
						9週間		
	臨床現場の実施	務経験を基に、実習学生 が	主体的に対	才象者の状態像に	工関する評価に対	し、臨床実習指		
教員の実務経験	導者の監督・持	旨導を受けながら、治療の	実践並びに	上治療の効果判定	どを模倣し、さら	に実施できてい		
授業内容の関連	─ │ るかを臨床教育	育実習訪問指導にて臨床実	習指導者と	ともに状況を批	"握し確認・指導	する。また、学		
1文米11台47英连	生が診療の一員	員として加わり、複数の症	[例に対し臨	訴評価から治療	寮の実施の経験を	通じて学ぶ診療		
	参加型実習に	ついて説明し指導する。						
	身体障害分野、	精神障害分野、発達障害	分野、高齢	期障害分野から	5 1 分野の施設に	こて臨床実習を実		
授業内容の要	的 施する。臨床の)場で対象者(児)の評価	法を修得し	、さらに治療計	画の立案・治療等	実施を経験し作業		
	療法士としての	の基本的な役割を実践する) ₀					
	1. 作業療法及	及び作業療法士の機能と役	割を理解す	⁻ ることができる	ó			
学修目標	2. 対象者(リ	司)の評価法を修得するこ	とができる)				
到達目標	3. 治療計画	を立案し、治療を実施する	ことができ	る				
	4. 治療の結身	果を踏まえ、予後について	考察するこ	とができる				
	実習にふされ	っしい服装で臨むこと						
対面授業の	• 一般社会常記	戦、マナー、そして社会性	が求められ	いるため医療従事	事者として責任感	のある行動・態		
進め方	度に配慮する		_					
	・連絡・相談	・報告や自己管理に十分注	意を払うこ	٤ - ا				
遠隔授業の								
進め方			-					
	授業	計画		授業時間	外に必要な学修	30分以上		
•身体障害分野	F、精神障害分野、		分野から					
1分野9週間	の実習を実施する。			距床総合宝翌	「の結果から得た	・課題を解決し		
・対象者 (児)	の評価を修得し、さ	らに治療計画の立案・治	療実施を	臨床総合実習Iの結果から得た課題を解決し、 時期臨床実習への準備をしっかりと整えておく				
経験し、作業	綾法士としての基	本的な役割を実践経験する	ó.		で 一番 と し りん	いりと正んくねく		
・治療結果を路	まえ再評価を行い、	新たな治療計画の立案と	ともに予					
後予測について	も考察する							
I,	□課題・小テス	・ト % ロレポート	% □定期	期試験 %	■その他 100	0 %		
					① CBT10%			
	基				② 実習前試験	10%		
成績評価方法	生 生		③ 実習中間評価 30%					
	-			④ 臨床総合実	習 I 評定表 20%			
	77				⑤ 症例報告会	20%		
					⑥ その他 10%	6		
教科書		作業療法学	専攻 臨床第	実習の手引き 第	55版	,		
参考図書								
履修要件等				<u> </u>				
研究室	久宝翌知当数日	各実習担当教員 研究室 オフィスアワー 各実習担当教員 オフィスアワー参!						

科目No.		SDS04-4R					授業形態	講	<u> </u>	開講年次		4年次		
授業科目	名	言語聴覚障害学総論 担当教員 塚本 E-Mail								· 能三				
		専 攻		科	目	区	分		単位	立 数		履修期間		
基本項目	I	言語聴覚学	言語聴覚学 障害学総論 必								1単位 前			
教員の実務経 授業内容の関		担当する講義内容に相当する臨床について職場での勤務を通じて経験のある各教員が講義を行う。												
授業内容の引	医療・介護・福祉・教育機関の臨床現場において、言語聴覚・摂食嚥下リハビリテーションを行う際に、必要な医学、薬理学、栄養学、看護学、歯科学、理学療法学、作業療法学、臨床心理学、工学、教育制度・社会保障制度等関連領域に関する知識・技能の再学習と整理統合を行い、対象児・者に対する多面的な理解と支援が理論の裏付けを伴った実践ができることを目指す。													
学修目標到達目標		1. 関連職種の職務内容、教育制度、社会福祉制度とその法的基盤について再学習する 2. 臨床現場で提供される関連領域からの情報を理解し、対象児・者へのアプローチに活用することが可能となる。 3. 対象児者の罹病期間やライフ・ステージに即した評価訓練・環境調整・職種連携が可能となる。												
対面授業の 進め方	カ	画像解析のディ	スカッショ	ョン、	実技活	寅習、	、レポート作成	等を通り	ごアク	ティブラー	ニン:	グをめざす。		
遠隔授業の進め方	遠隔授業の 進め方 Microsoft office365 の Teams を使用し、リアルタイムの双方向通信授業を行う。 通信の不具合等で参加できない場合は後日録画された動画を視聴し、内容についての課題を実施することで出席とする。													
			授業計画						授業時	特間外に必要な	学修	30分以上		
1. X線CT	, MR	I, fMRI, PET &	臨床症状	(マニ	ニュア	ルp1	180 ~ 333) [[剖田 】	復習し	レノートにま	とめ	る。		
2. 脳波(EEC 【岡田】	G)、 筋	電図(EMG)、心	電図(ECG)	と臨り	末症状	さ(テ	キストp46 ~	55)	復習し	レノートにま	とめ	る。		
3. バイタル	サイ	、ン、主要な薬剤	の影響、診	療情	報記錄	录【同	岡田】(資料配布	j) :	復習し	レノートにま	とめ	る。		
4. 対象児・ ¹	者の社	会的支援:教育	制度、言語	聴覚療	索法管	理学	:【髙橋】(資料	配布)	復習し	レノートにま	とめ	る。		
		Γの知識:呼吸、						:	復習し	ノートにま	とめ	る。		
		T の知識 : 利き ^ョ 【水野】(資料配		手動作	下、使	用手	・補助手		復習し	ンノートに す	とめ	る。		
		【野村】(資料配布							進翌 1		シメ			
		介護保険制度【		料配布	万)					ノートにま				
9. ふりかえ	ŋ								復習し		とめ			
	項目	□課題・小テス	ト %	■ <i>V</i> :	ポート		100%	□定期	試験	%	□そ <i>0</i>)他 %		
成績評価方法	報 準 裝	学んだ知識を臨床場面でど のように活かせるかを問 い、内容を評価する。												
著者タイトル								出版社		発行年				
教科書		小寺富子監修	言語	言語聴覚療法臨床マニュアル 改訂第3版」						協同医書出	饭	2014		
大森孝一ほか 「言語聴覚士テキスト 第3版」							医歯薬出版	Ž.	2018					
参考図書	r Î	藤田郁代					章害学概論」			医学書院		2010		
		4 Fr # 37 Up 3	, , , , , , ,				ニータベース 20	- ,,,,,,		ンプレスR	&D	2023		
履修要件等	等					修済。	みであることが			30 14 1	· ·	3 10		
研究室 1 号館 1 階 言語聴覚学専攻長室 オフィスアワー 毎週水曜日 14:40~16:10														

科目No.	SDS05-4R		授業形	態	講義 開講年次			4年次				
授業科目名	統合言語聴	覚学	担当教 E-Ma	- '	塚本 能三 / 言語聴覚学専攻教員							
	専 攻	科 目 区	分		単 位	立 数		履修期間				
基本項目	言語聴覚学	障害学総論			必 修	1 単	位	後 期(30h)				
教員の実務経験と 授業内容の関連	各担当分野で臨 る。	各担当分野で臨床経験のある教員が、その経験を生かして講義し4年間の学修内容のまとめをする。										
授業内容の要約	これまでに学習	した専門基礎分野と専門	分野を統合	合して、	言語聴覚障	害学の応	用を覚	艺态。				
学修目標 到達目標	2. 専門用語や	 これまでに学習したことを確実に身につける。 専門用語や障害発生機序など、人に平易な言葉で説明できる力を身につける。 各分野との関連性を理解して、応用力を身につける。 										
対面授業の 進め方	小テストをして	議形式となるが、グルー、 、学習の定着度を測る。 り、30時間以上の講義と	その状態	態により	補講を行う	•	っる。					
遠隔授業の 進め方												
	授	業計画			授業時間	外に必要な	学修	5 時間以上				
1.2. 心理測定法	・臨床心理学 I Ⅱ	・学習・認知心理学【松戽	邑】		講義内容を	復習しん	· >13	こまとめる。				
3.4. 社会保障制	度・関係法規【野橋	村】			講義内容を	復習しん	· >13	こまとめる。				
	・音響学・聴覚障害 【工内耳【馬屋原】	活療学Ⅱ・聴覚心理学・	視覚聴覚二	重障	講義内容を	復習しん	ートに	こまとめる。				
7.8. 嚥下障害学	・運動障害性構音	章害学【和田】			講義内容を	復習しん	· >13	こまとめる。				
9.10. 失語・高沙	大脳機能障害学 I・	音声障害学·器質性構音	障害学【_	上田】	講義内容を	復習しん	ートに	こまとめる。				
11.12. 失語・高	次脳機能障害学Ⅱ	・失語・高次脳機能障害等	学Ⅲ【塚本		講義内容を	復習しん	ートは	こまとめる。				
13.14. 言語発達 診断学【髙橋】	学・機能性構音障	害学・言語発達障害学Ⅲ	・言語聴覚	節害	講義内容を	復習しん	ートに	こまとめる。				
定期試験												
15. 総括及びフ	ィードバック(定期	試験の講評・解説)【塚			講義内容の	復習						
項目	□課題・小テス	ト % ロレポート	%	■定期記	は験 100	% [その他	1 %				
成績評価方法 準 等				取得に	は3回実施。単位 には6割以上の点 2回取る事が必要							
	著者	タイト	トル			 出版社		発行年				
数科書 平野哲雄他編著 「言語聴覚」			臨床マニュアル			可医書出牌						
大森孝一ほか 「言語聴覚士テキス			テスト 第3	3版」	医歯薬出版 2			2018				
参考図書		言語聴覚士国家試		ベース	GLANZ	Z PLANI	NING	2023				
履修要件等	4年生前期まで	のすべての科目が履修済	みであるこ	ことが望	ましい。							
研究室	1号館1階 言	語聴覚学専攻長室	オフィス	マアワー	毎週水曜	日 14	: 40~	16:10				

科目No.		SDS06-4E		授業形態	演習	開講年次	4年次					
授業科目	名	言語聴覚学I	PBL	担当教員 E-Mail	塚本 能三・言語聴覚学専攻教員							
		専 攻	科 目 区	<u></u> 分	単(立数	履修期間					
基本項目	1	言語聴覚学	障害学総論		選択必修	1 単位	前 期(16h)					
教員の実務経 授業内容の関												
授業内容の	要約	出、情報収集、	医療・介護・福祉現場における言語聴覚障害・摂食嚥下等を有する対象児・者の事例を通して問題抽出、情報収集、評価・訓練・訓練結果からの考察、環境調整・職種連携の計画立案等、言語聴覚士として必要な介入手法を学ぶ。									
学修目標 到達目標		する。	障害、摂食嚥下障害、構育 ででである。 でき、摂食嚥下障害、その		, , - , - , -	,						
対面授業 進め方	の	情報収集演習、 発表、小テスト	症例の CT・MRI・ビデン 等を実施する。	才等の解析、村	倹査演習、訓練	演習、グルー	プ討論、					
遠隔授業 進め方	遠隔授業の 進め方 Microsoft office365 の Teams を使用し、リアルタイムの双方向通信授業を行う。 通信の不具合等で参加できない場合は後日録画された動画を視聴し、内容についての課題を実施 ることで出席とする。											
		授業	計画		授業時間外に	心要な学修	30分以上					
1. 事例: 運	動障害	計性構音障害、摂	食嚥下障害、音声障害【利	和田】 講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
2. 事例: 運	動障害	善性構音障害、 摂	食嚥下障害、音声障害【利	和田】 講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
3. 事例: 運	動障害	手性構音障害、摂	食嚥下障害、音声障害【_	上田】 講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
4. 事例:高	次脳機	能障害、失語症	【上田】	講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
5. 事例:高	次脳機	能障害、失語症	【芦塚】	講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
6. 事例:高	次脳機	能障害、失語症	【塚本】	講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
7. 事例:高	次脳機	能障害、失語症	【塚本】	講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
定期試験												
8. 総括及び	フィー	- ドバック(定期	試験の講評・解説)【塚本	講	講義内容を復習しノートにまとめる。							
	項目	□課題・小テス	ト % ■レポート 10	0 % □症	期試験	% □その	他 %					
	基		学んだ知識を臨									
成績評価方法	準		でどのように活									
	等		かを問い、内容	ドを評価								
			する。									
著者タイト			•	r o III	出版社	発行年						
教科書 小寺富子 監修 言語聴覚療法臨床					協同医書出版	2014						
		大森孝一ほか	「言語聴覚士テ			医歯薬出版	2018					
参考図書	書	藤田郁代	「言語聴覚障		200 年毕 7	医学書院	2010					
言語聴覚士国家試験データへ 履修要件等 3年生までの全ての専門科目が履修済みである					, , , , ,	ンプレス R&I	D 2023					
履修要件研究室	寸					起口 14.40-	v.16 · 10					
	研究室 1 号館 1 階 言語聴覚学専攻長室 オフィスアワー 毎週水曜日 14:40~16:10											

科目No.	SCP09-4R		授業形態	実習	開講年次	4年次					
授業科目名	臨床総合第	受	担当教員 E-Mail	塚本 能三							
	専 攻	科目区	<u></u>	単位数履							
基本項目	言語聴覚学	臨床実習		必修	8 単位	前 期 (320h) 8週間					
教員の実務経験と	臨床現場で実習	生指導経験のある教員が	、実習先の指導	 算者と連携をと	りながら学生	をフォローす					
授業内容の関連	る。										
授業内容の要約		医療・介護・福祉・教育機関において、言語聴覚・摂食嚥下障害のある方の実態と言語聴覚士の業務 内容を理解し、対象児・者のニード把握とその解決に必要な支援の方法を学ぶ。									
学修目標到達目標	 再評価を行 日々の臨床 実習指導者 	1. 評価結果から長期・短期の各目標を設定し実習指導者の下、計画に基いた訓練を施行できる。 2. 再評価を行い、結果に応じた訓練計画の再立案ができる。 3. 日々の臨床、カンファレンスにおいて他の言語聴覚士及び関連職種と連携し情報共有ができる。 4. 実習指導者の下、対象児・者とその周囲に対して指導・説明が行える。 5. 実習施設の組織や言語聴覚療法部門の運営・管理について学ぶ。									
対面授業の 進め方	・実習前指導では講義、情報検索、討論、ロールプレイ、演習、必要書類作成等を行う。 実習日誌は実習中毎日作成・提出し実習指導者の校閲・指導を受ける。実習終了時に一括して大学へ 面授業の 提出する。実習終了時は症例報告、実習報告レポート等を作成し実習指導者と大学に提出する。大学										
遠隔授業の進め方		e365 の Teams を使用し、 等で参加できない場合は後 : する。				ての課題を実施す					
	授業	計画		授業時間外に	必要な学修	90分以上/週					
授業計画 授業時間外に必要な学修 90分以上 / 3 【実習前指導】 ・社会人としての心得、対象児・者に対する心得 ・医療・介護・福祉・教育機関における心得 ・情報収集演習、症例ビデオの解析、検査演習、グループ演習 【臨床総合実習】 ・評価結果から実習指導者の下、計画に基いた訓練を行う。 ・再評価を行い、決壊に応じた訓練計画の再立案を行う。 ・他の言語聴覚士・関連職種からの情報を共有し連携する ・実習指導者の下、対象児・者とその周囲に対して指導・説明を行う。 ・実習施設の組織や言語聴覚療法部門の管理運営について学ぶ。 【臨床総合実習報告会】 ・症例報告をレポートにまとめ報告会で発表する。											
項目				談 %	■その他	100%					
成績評価方法 基 準	基 基 変形										
	著者	タイ	トル			発行年					
教科書 大阪河崎リハビリテ 言語聴覚学専攻: 9			テーション大学	Ž							

適宜紹介

参考図書

履修要件等	実習要件を満たしていること			
研究室	1号館1階 言語聴覚学専攻長室	オフィスアワー	毎週水曜日	14:40~16:10

科目No.	SSM01-4R			授業形	態	講義	開詞	開講年次		4年次		
授業科目名	言語聴覚療	·語聴覚療法管理学 担当教員 塚本				塚本 能三	本 能三					
	専 攻		科目区	分		単位	Ā	夏修期間				
基本項目	言語聴覚学	言語聴	覚療法管理学			必修	1	単位	後	期(16h)		
教員の実務経験と 授業内容の関連	1											
授業内容の要約		-			•					· -		
学修目標 到達目標	1. リハビリテ・ 2. アクシデン 3. アクシデン	リハビリテーション医療における安全とは何か、リスクマネジメント(安全管理)とは何か、を知る。 1. リハビリテーション医療において安全管理はなぜ必要か、その理由は何か、が理解できる。 2. アクシデント・インシデント(医療事故)はなぜ発生するのか理解できる。 3. アクシデント・インシデント発生後の対応を理解できる。 4. 再発予防のための取り組みを理解できる。										
対面授業の	・教科書、配布	資料、バ	パワーポイント									
進め方			幹に極めて重要で									
遠隔授業の 進め方	ります。出席確	認の方法	1通信の授業を行 には授業開始時行 工直ちに申し出て	うので、追	値の不							
	;	授業計画	Ī			授業時	間外に	必要な学修	3	0分以上		
1. なぜ安全管理 pp8~30)	学を学ぶのか?安	全管理・	医療安全とは?	(教科書:	教と略っ		予習:知らない言葉を調べておく 復習:講義内容の振り返り					
2. 感染症に対す	る安全管理(教:	pp32~3	9)				予習:知らない言葉を調べておく 復習:講義内容の振り返り					
3. 転倒予防と安 (教:pp40	全管理、医療・リー ~55)	ハビリテ	ーション機器の	安全管理		予習:知らない言葉を調べておく 復習:講義内容の振り返り						
4. リハビリテー 考図書より)	ション医療におけ	る安全管	理・推進のための	ガイドラ	イン(参 予習:知らない言葉を調べておく 復習:講義内容の振り返り					
5. 人間工学を応	用しよう、良いシ	ステムを	活用しよう(参	考図書より))	予習:知らない言葉を調べておく 復習:講義内容の振り返り						
6. 安全管理を高	める連携と教育(教:pp56	6~63) TPKYT			予習:知らない言葉を調べておく 復習:講義内容の振り返り						
7. エラーから学	ぼう(参考図書よ	り)				予習:	知らな	い言葉を	で調べ	ておく		
公益財団法力	(日本医療評価機構	事例	食索より アスティ			復習:	講義内	容の振り)返り			
定期試験						1						
	ードバック(定期		1	0/	الماليات	D-AMEA	· · · · ·		. It le	0/		
項目	☑課題・小テス	▶ 30%	ロレホート	%	☑定期	試験 70) %	口その	1世	%		
成績評価方法 基 準 6回×5点 等 定期試験												
	著者				,			出版社		発行年		
教科書	安全管理	タイトル 出版社 管理学・救急医療学 医歯薬出版			版	2021						
参考図書	相馬孝博	<i>₹</i>	ころんで読める WHO 患者安全				メ	ディカ出	版	2013		

	日本リハビリテー ション医学会	ョン医療におけるst ガイドライン」 第	診断と治療社	2018	
履修要件等					
研究室	1号館1階 言語聴	 オフィスアワー	毎週水曜日	∃ 14:40~16:	10